

業種別労働災害発生状況

令和4年(1月～12月末発生分)確定

釧路労働基準監督署

区分 業種別	令和4年(確定)			令和3年(確定)			対前年		業種 割合 (%)	令和2年(確定)			
	死亡	休業 4日 以上	合計	死亡	休業 4日 以上	合計	増 減 数	増 減 率		死亡	休業 4日 以上	合計	
全産業合計	(3) 6	714	720	1	454	455	265	58.2	100.0	(2) 6	469	475	
除く鉱業計	(3) 6	712	718	1	453	454	264	58	100	(2) 6	469	475	
製造業	1	81	82		83	83	-1	-1.2	11.4		73	73	
内 訳	食料品		53		41	41	12	29.3	7.4		38	38	
	木材木製品		5		5	5		±0	0.7		8	8	
	紙・パルプ										2	2	
	窯業・土石		1	1		2	-1	-50.0	0.1		3	3	
	金属・機械		4	4		17	17	-13	-76.5	0.6		5	5
	その他	1	18	19		18	18	1	5.6	2.6		17	17
鉱業		2	2		1	1	1	100.0	0.3				
土石採取業		2	2		4	4	-2	-50.0	0.3		1	1	
建設業	1	74	75		57	57	18	31.6	10.4		75	75	
内 訳	土木工事業		27		15	15	12	80.0	3.8		20	20	
	建築工事業	1	33	34		22	22	12	54.5	4.7		21	21
	木造建築業		9	9		10	10	-1	-10.0	1.3		21	21
	設備工事業		5	5		10	10	-5	-50.0	0.7		13	13
道路貨物運送業	(1) 2	64	66	1	44	45	21	46.7	9.2	(1) 2	59	61	
その他の運輸業		22	22		23	23	-1	-4.3	3.1		14	14	
陸上貨物取扱業		3	3		1	1	2	200.0	0.4				
港湾荷役業		3	3		8	8	-5	-62.5	0.4		6	6	
林業		11	11		4	4	7	175.0	1.5		7	7	
漁業		37	37		23	23	14	60.9	5.1	2	27	29	
商業(卸・小売)		62	62		73	73	-11	-15.1	8.6		53	53	
接客娯楽業		18	18		22	22	-4	-18.2	2.5		10	10	
清掃業		17	17		16	16	1	6.3	2.4	(1) 1	28	29	
その他の事業	(2) 2	318	320		95	95	225	236.8	44.4		116	117	

本統計は労働者死傷病報告書(休業4日以上)及び死亡災害速報により集計したものである。
死亡欄の()内は交通事故で内数である。

令和4年 死亡労働災害発生状況

令和4年3月末現在
釧路労働基準監督署

番号	発生月	業種	災害発生概況	事故の型 起因物
1	5月	道路貨物 運送業	被災者は、ダンプトラックを運転して国道274号線を釧路市阿寒町へ向けて走行中、何らかの原因により車両が横転して路外に逸脱し、運転席から投げ出された被災者が車両の下敷きとなったもの。	交通事故 トラック
2	5月	道路貨物 運送業	被災者は、ダンプトラックを運転し、出稼ぎ先の配送先(愛知県)にて運搬した碎石を降ろす際に、貯蔵サイロの空を確認するためサイロ上部のコンベヤーを覆う扉を開け、内部を覗き込んだときに、扉とコンベヤー上を動くトリッパーの間に挟まれ、外傷性窒息により死亡した。	はさまれ、巻き込まれ コンベア
3	6月	建築工 事業	被災者は、冷凍倉庫屋根の改修工事現場において、何らかの原因により、屋根の端部から地上まで、途中、足場に引っ掛かりながら約7m墜落し被災した。被災者は昏睡状態のまま入院治療を継続していたが、約2か月後に死亡した。	墜落、転落 屋根、はり、 もや、けた、合掌
4	10月	警備業	国道272号線上において、釧路方面に向かっていたワゴン車が路上に飛び出した鹿と衝突、そのはずみで反対車線にはみだし、対向走行してきたトラックと正面衝突した。ワゴン車に乗車していた2名が死亡、トラックに乗車していた1名が重傷を負った。	交通事故 その他の環境等

本件事例は脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは掲載していません。

令和3年 死亡労働災害発生状況

番号	発生月	業種	災害発生概況	事故の型 起因物
1	3月	道路貨物 運送業	被災者は、会社敷地内において、脚立を使用してトレーラーシャーシに積載されたコンテナ側面のコーキング作業を行っていたところ、脚立から転落し、頭部を地面に打ちつけたもの。搬送先の病院で即日手術が行われ、入院加療を継続していたところ、後日、急性硬膜下血腫により死亡した。	墜落、転落 はしご等

本件事例は脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは掲載していません。